

令和 7 年度児島湖ヨシの刈取り・リサイクル事業に係る技術提案書等作成要領

1 技術提案事項

次の①～⑤の業務の取り組み方法について提案してください。

- ① ヨシの刈取り区域及び方法
 - ・刈取り及びゴミを除去する区域並びに面積を記載し、区域は図面等で示すこと。
 - ・親水性の向上が見込まれる区域として優先して選定した区域がある場合は、その理由を記載すること。
 - ・刈取りについて、自然環境への影響を低減する作業方法を具体的に記載すること。
- ② ヨシの刈取り、搬出作業及びゴミ処理の方法
 - ・ヨシ片及び廃棄物の飛散等を防止し、生活環境への影響を低減する方法について具体的に記載すること。
 - ・廃棄物の運搬方法（自社又は委託）及び処分方法について具体的に記載すること。（除去されるゴミには一般廃棄物が含まれることに留意すること。）
- ③ ヨシの農業分野でのリサイクル方法
 - ・リサイクル方法ごとのヨシの使用見込量及び利用者について記載すること。
- ④ ヨシを活用したリサイクル品の製作及び配布又は広報
 - ・リサイクル品ごとのヨシ使用見込量及び製造量について記載すること。
 - ・児島湖流域住民らに対し配布する場合は、配布先及び配布方法を、広報資材として展示する場合は、広報手段を記載すること。
- ⑤ ヨシ及び児島湖の環境保全に関する体験事業
 - ・企画内容、参加者募集方法、企画実施方法及び受入可能人数について記載すること。
 - ・流出水対策地区（岡山市南区北七区）を優先して実施する場合は、その方法について記載すること。
- ⑥ 業務全体のスケジュール
 - ・事業実施スケジュールを記載すること。
 - ・事業の実施体制を記載すること。

2 経費見積

経費の見積書を付けてください。仕様書に示す経費の上限を超えるものについては、審査の対象になりません。

3 体裁等

- (1) 日本産業規格 A4 版縦、左綴じとしてください（A3 版横折込は可）。
- (2) 企画提案書全体で 20 ページ以内（表紙、目次を含まない。）を分量の目安としてください。
- (3) 1 部は袋綴じし、商号又は名称、代表者職・氏名（以下「商号等」という。）を表紙に記載し、参加資格申請書に使用した印鑑を押すこと。（これを「正本」という。）
- (4) 商号等を記載せず、印鑑を押さない提案書（これを「副本」という。）を 6 部作成すること。副本には、商号等及びこれらを類推できる表現を入れないこと。

4 記載要領

『令和 7 年度児島湖ヨシの刈取り・リサイクル事業委託仕様書』を参照して記載してください。